



合同EU研究セミナー 「EUと日本の経済関係のトレンド予測」

EUからイギリスが離脱を表明し、フランスも後に続くような動きが見られる中、EUの経済発展は今後どのようになるか。この問題は日本経済にもいずれ影響を及ぼすのは確かである。とするなら、問題が現実にかかる前に、過去のトレンドを追い、近い将来の予測に繋げたい。日欧経済関係に影響を及ぼすものとして、貿易面からEUのメガFTA、そして双方の相互企業進出がピックアップされる。本セミナーでは、これらの問題に焦点を当て究明していく。

日 時：2017年5月20日（土）
12：30～16：50（12：00～受付開始）

場 所：関西学院大学梅田キャンパス 1004教室
（大阪市北区茶屋町19-19 アプロースタワー10階）



<プログラム>

12:30～ 開会挨拶：藤澤 武史氏
（関西学院大学商学部教授／産業研究所長）

12:40～
「EUのメガFTA政策 — BREXIT及びトランプ貿易政策の影響、日欧EPAの行方—」
鈴井 清巳氏（京都産業大学外国語学部教授）

14:00～
「日本の対EU直接投資のトレンド」
藤澤 武史氏（関西学院大学商学部教授／産業研究所長）

15:20～
「対日投資の現場から見たEUの対日直接投資のトレンド」
山本 隆夫氏（JETRO対日投資部外資系企業支援課参事）

16:40～ 閉会挨拶：藤井 真也氏（JETRO大阪本部 本部長）

◇参加費は無料、事前申込み不要◇